

遠隔授業受講における留意点(学生向け)

2020年5月25日 コロナ対策情報処理システムチーム

遠隔での授業が始まり、皆さんもストレスを感じられたり、もどかしい思いをされたりしていると思います。われわれ教職員も思いは同じです。対面での授業が少しずつ可能になってきていますが、遠隔での授業は当分続きそうです。以下に、遠隔授業を受ける際に、皆さんに注意していただきたい一般的なことを挙げます。それ以外の指示が各授業担当の教員からあるかもしれませんので、具体的には教員の指示に従ってください。

遠隔授業全般:

- ・授業のやり方は状況によって変わります。「本学学生のみなさんへ」のページをこまめにチェックしてください。 http://www.nara-wu.ac.jp/online_lec/corona_student.html
- ・教員には、授業のはじまる1日前までに受講に必要な情報(資料の置き場所や遠隔会議システムのIDやパスワードなど)を知らせるようにお願いしています。manaba folio や遠隔用の「授業科目一覧」だけでなく、必要に応じて Campusmate など他のサイトもチェックするようにしてください。
- ・授業の資料の入手や課題の提出ができない場合は、すみやかに教員に連絡してください。
- ・授業のためのURLやID、パスワードなどを他の人に教えてはいけません。
- ・授業の資料や内容をSNS等で公開することは絶対にやめてください。著作権法に違反する場合があります。
- ・受講者や教員の個人情報をSNS等で公開したり、外部に漏洩させたりしてはいけません。

オンライン(同時双方向型)授業:

- ・受信トラブルなどで参加できなかった場合は、教員に申し出てください。そのことで成績評価が不利になることはありません。
- ・お互いのプライバシーにも配慮しましょう。画像やマイクをオンにするかどうか、教員の指示をあいってください。背景の映り込みや雑音にも注意しましょう。
- ・チャットや挙手、「反応」機能の使用などで、積極的に授業に参加しましょう。
- ・授業の様子を許可なく動画や静止画として自身のパソコン等に保存してはいけません。

私たち教職員も努力を重ねていますが、よりよい遠隔授業を行うためには、皆さんの積極的な参加が必要です。上記の点に留意して、教員や友達と一緒に、主体的に学ぶ場を作り上げましょう。